

# マメハチドリ

世界一小さな鳥



マメハチドリは、世界でいちばん小さな鳥です。体の長さは五センチほど、重さはたった二グラム。一円玉二まいより軽いのです。キューバという南の島にすみ、花から飛びまわって、あまいみつをすって生きています。あまりに小さいので、飛んでいるとハチとまちがえられることもあります。

マメハチドリのいちばんすごいところは、空中でピタッと止まれることです。花のみつをすうとき、ヘリコプターのように、その場にういたまま動きません。〽、これができるのは、羽を『∞の字』にすばやく動かしているからです。羽を上げるときも下げるときも力が出せるので、体をうかせ続けられるのです。

さらにおどろくのは、鳥の中でただ一つ、後ろ向きにも飛べることです。羽を動かす速さは、一秒間になんと八十回ほど。あまりに速いので、羽はぼやけて見えます。こんなに速く動くと力をたくさん使うので、一日に千もの花をまわって、みつを飲むこともあります。

マメハチドリは、花にとってもたよりになる友だちです。みつをすうとき、くちばしや顔に花粉がつきます。そして、次の花へ飛んでいくと、その花粉がめしべにつき、花は実やたねを作ることができます。マメハチドリは、みつをもらうかわりに、花と花をつなぐ大切な役目をはたしているのです。世界でいちばん小さな体で、花と力を合わせて生きる、それがマメハチドリなのです。

## せんとく(1)

マメハチドリが空中で止まれるのは、なぜですか？  
選んで○をつけましょう。

- ①羽を∞の字に動かしているから
- ②体がとても軽いから
- ③風にのっているから

## せんとく(2)

文しょうの( )に入る言葉はどれですか？  
選んで○をつけましょう。

- ①じつは
- ②たとえば
- ③しかし

## きじゅつ(1)

鳥の中でただ一つ、どんな飛び方ができますか？

## きじゅつ(2)

花のために、どんな役目をはたしていますか？

## 漢字

漢字に直して書きましょう。

(1)しよくぶつ

(2)りよこつ

(3)ゆび

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|  |  |  |

こたえ

マメハチドリ

せんたく

(1) ①

(2) ①

きじゅつ

(1) 後ろ向きに飛ぶ。

(2) 花粉を運ぶ役目。

漢字

(1) 植物

(2) 旅行

(3) 指